

こんなときは

凍結予防をするとき

外気温が0℃以下になるときは、凍結予防を行ってください。

お願い

- ・外気温が0℃以下になるときは、節電しないでください。(製品が破損するおそれ)
- ・周囲の温度が0℃以下にならないよう、トイレ内を暖めるか、凍結予防を行ってください。
- ・作業前に、「オート便器洗浄」(SS3・SS2 以外) (P.26) の設定を「切」にしてください。

凍結予防のしかた

1

止水栓または元栓を閉める

(P.40)

- ・給水が止まる

⚠ 注意



止水栓や元栓を開けたまま、給水フィルター付水抜栓を取りはずさない
(水が噴き出す原因)

●水抜栓がある場合

- ・水抜栓を操作して給水を止める

お願い

- ・止水栓は開けたままにしておいてください。
(製品内部の水が抜けずに凍結破損するおそれ)

2

ロータンクレバーを大洗浄側に回してロータンクの水を抜く

- ・水が流れなくなるまでレバーを回す



3

ノズルきれい



押す

(給水管の圧抜き)

4

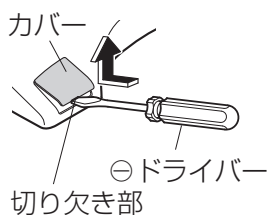
電源プラグを抜く

5

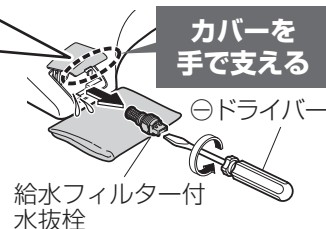
配管の水を抜く

①便座・便ふたを開ける

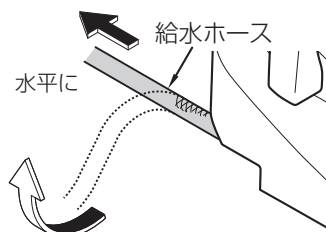
②カバーの切り欠き部に⊖ドライバーを差し込んで開ける



③給水フィルター付水抜栓を⊖ドライバーでゆるめて、引っ張る



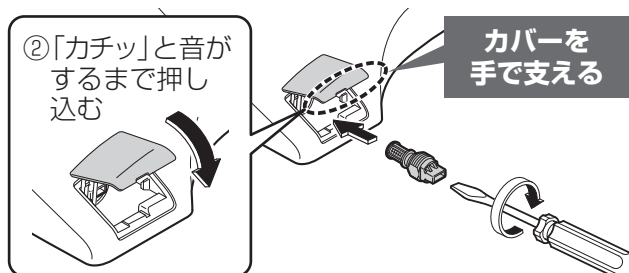
④給水ホースの水を抜く



6

給水フィルター付水抜栓を取り付け、カバーを閉める

①給水フィルター付水抜栓を押し込み、
⊖ドライバーで確実に締める



7

電源プラグを差し込む

- ・「運転」ランプが点灯する

8

便座温度を「高」にする (P.18)

- ・保温のため、作業後は便座・便ふたを閉めておく

■再度ウォシュレットをお使いになるときは

- ・再通水が必要です。(P.39)